島根大学と地域のかけ橋へ

vol.27
地域医療支援学レター
2019.4

We Love ちいき

社会医学系専門医説明会

男女共同参画講義

総合診療医プログラム説明会

ランチョンセミナー

活動報告/地域医療支援学講座の主な取り組み報告
【リレートーク第27回】独立行政法人国立病院機構　浜田医療センター
診療部長　土井 克史　先生

島根大学医学部地域医療支援学講座

地域医療学発表会

1/21
14:30〜17:45

医学科1年生を対象に平成30年10月から平成31年2月まで「地域医療学」を開講しました。県内の地域医療に携わる様々な職種の方に講義をして頂き、学んだことを踏まえて、地域医療、総合診療などをテーマにグループで発表をしてもらいました。まだ1年生ながらも地域医療の問題点、課題などを的確に指摘しているグループもありました。将来どの科を選んでも、この「地域医療学」で得た知見を活かしてほしいと思います。

社会医学系専門医説明会

2/19
18:00〜19:00

場所：島根大学医学部みらい棟2階
共通カンファレンスⅠ

初期臨床研修医や学生を対象とした説明会を開催しました。社会医学系専門医とは、医学をベースとして、科学的なエビデンスを創出して社会に適応し、地域・職域や国レベルの集団のシステムに働きかけ、社会全体のシステムを変革し、人の生（いのち）を衛る社会医学に関する専門医です。現在、島根県には2名の専攻医が学んでおり、今年度からさらに2名の専攻医が加わる予定になっています。今後勉強する機会を持ちたいと考えていますので、興味のある方はぜひご参加ください。

総合診療ブラッシュアップ講習会

2/23
10:00〜11:30

場所：島根大学医学部
みらい棟4階　ギャラクシー
講師：筑波大学医学医療系 地域総合診療医学
吉本 尚　先生

「筑波大学の総合診医育成の取り組み」をテーマとして、日本の総合診療医育成のトップランナーでもある、筑波大学医学医療系 地域総合診療医学　吉本 尚　先生にご講演をいただきました。先進的な筑波大学の育成システムや、ご自身の学生時代のお話をしていただき、参加された医学生、研修医、先生方から大変活発なご質問をいただき、ディスカッションも盛大に盛り上がりました。

総合診療専門医プログラム説明会

2/23
13:30〜17:05

場所：島根大学医学部 みらい棟2階
共通カンファレンスⅠ
基調講演
「総合診療医―地域や患者と幸せになれるお医者さん」
講師：島根県立中央病院　救命救急科
樋口 大　先生

第一部の基調講演では「総合診療医―地域や患者と幸せになれるお医者さん」をテーマとして、樋口 大　先生にお話をしていただきました。第二部では総合診療医ネットワークの8つの病院のプログラム説明を行っていただきました。どのプログラムもそれぞれの病院の思いと熱意が詰まったプログラムとなっており、素晴らしい説明会でした。

男女共同参画講義

2/28
9:40〜15:45

場所：島根大学医学部臨床大講堂
講師：秋田大学医学部総合地域医療推進学講座
准教授　蓮沼 直子　先生
参加者：島根大学医学部医学科4年生
島根県医師会

臨床実習を控えた医学科4年生に、島根県医師会全面協力の下、男女共同参画講義を実施しました。今回「妻の海外留学」「子どもの朝の発熱」といった2つのシナリオを用いて少数グループワークを行いました。講師は今年も蓮沼直子先生にお越し頂きました。学生達はいつもと異なる授業の様子に戸惑いながらも、蓮沼先生の軽快なトークに次第に話が盛り上がっていきました。島根大学医学部附属病院でご活躍の3名の先生方からもキャリアについてお話し頂きました。また日本医師会の常任理事の道永麻里先生には「医師の働き方改革と女性医師支援」と題してお話を頂きました。働き方改革関連法についてなど、貴重な情報を得ることができました。この日1日の講義は、キャリアを考える大きなきっかけになったことと思います。

春季地域医療実習報告会

3/8
11:00〜14:15

場所：島根大学医学部講義棟1階　国際交流ラウンジ

平成30年度春季地域医療実習を、島根県内7つの医療圏域で実施しました。保健所・地域医療機関等の多くの皆様にお世話になりました。春季の地域医療実習を終え、お互いの地域での学びを報告しあいました。学生の出席は13名で、地域より6名のご参加を頂きました。ワールドカフェ方式で①実習で一番印象に残ったこと、②島根の地域医療の良いところと課題、③島根の地域医療の改善策について話し合いました。学生は、特に1年生は生活の場面で患者を診ることが分かった。患者だけでなく医師も高齢化している。地域医療の入り口を垣間見た等初めての地域医療の体験を語っていました。お世話になった皆様、本当にありがとうございました。

第9回中四国地域医療フォーラムに参加しました

日時：平成３１年２月９日（土）９時～１５時
場所：広島大学病院臨床管理棟３階大会議室

各大学の地域医療教育、各県の地域医療の現状や取組を学ぶことを目的として、第9回中四国地域医療フォーラムに参加しました。今回は「地域枠出身者の配置システムについて」をメインテーマとして、午前中のセッションでは、各大学・県における取組状況紹介および情報共有、地域枠出身医師による近況報告を行い、午後のセッションでは、グループ討論・発表を行い、課題の抽出とその具体的解決策を提案しました。

第9回プライマリ・ケア連合学会学術大会学生セッション優秀発表賞！

平成30年6月16日～17日に三重県で開催された、第9回プライマリ・ケア連合学会学術大会にて、「学生セッション　優秀発表賞」を受賞した医学科4年の島田直英くん。その際の賞状が届いたと、嬉しそうに支援学スタッフに見せてくれました。優秀賞の受賞、おめでとうございました！

地域医療セミナー

1/22 18:00-19:30

災害医療専従医の仕事

国立病院機構災害医療センター災害医療部福島支援室
DMAT事務局運営室
室長補佐　小早川 義貴　先生
参加者 20名

日本が阪神淡路大震災から東日本大震災を経験した中で、「防ぎ得る災害死」がなくなるようDMATの活動を続けてこられた。DMAT隊員の研修の実施や、豪雨災害等の健康相談事業等、被災された方のみならず、災害に関わる行政の職員の健康問題そして急性期だけではなく慢性期に入った時点の問題点等今もなお問題が山積していることへの対応等普段聞くことのないお話を聞くことができた。災害医療専従医として個人の医療から公衆衛生まで幅広く対応されているご活躍の一端をお聞かせいただいた。ジョークも面白くとても引き込まれるようにお話をお伺いしました。

2/22 18:00-19:30

総合診療のトップランナー
～総合診療の魅力とやりがい～

筑波大学　地域総合診療医学　准教授　吉本　尚
参加者 19名

参加者のアイスブレイクから始まり、①医師って何をする人ですか？②地域で役立つ医師ってどんな医師ですか？③総合診療の魅力ややりがいってどんなところ？等参加者がディスカッションしながら和気藹々の中で学びが始まりました。総合診療の特徴や、社会からの期待等を具体的にかつ面白く伺いました。参加の1年生も3年生も5年生も自分の考えを出し合い、大笑いをしながらディスカッションしていました。参加型のセミナーで学びも大きな時間でした。1つ1つの研究や発表等が国にも関係する大きな力になる壮大なお話を聞くことができました。

ランチョンセミナー

1/28 12:00-12:30

島根大学医学部附属病院第二内科　後期研修医　加藤 輝士　先生
参加者 19名

卒後4年目が終わろうとしている加藤先生の隠岐島前病院での経験についてお話を伺いました。隠岐島前病院は全国から学生・研修医が来訪しています。後期研修医として働いてはいるが、学生時代にもう少しやっていればよかったと自治医科大学の学生をみて後悔することがあるとのこと。大学の差はあるが、島根大学等は見学に来ているように見え、学年が低くても積極的な臨床実習時の学び方について提言を頂きました。学生に一番近い立場の先生ゆえに感じられるお話をお伺いしました。

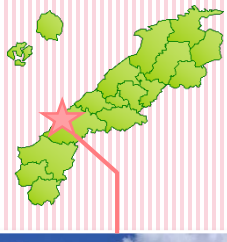
2/27 12:00-12:30

島根大学医学部地域医療支援学講座　教授　谷口栄作　先生
参加者 19名

今回は当講座の教授にお話を頂きました。公衆衛生の道を選んだ理由、それは何でもできるからということでした。禁煙対策に関わったり、全国に先駆け取り組んだ肝がん予防、県西部の医療提供体制の整備への関わり、地域医療実習でお世話になっている浜田医療センターと浜田国保診療所群の形作りなど保健予防や行政としての関わりにいたるまで幅広く行ってこられたことを伺うことができました。物事へのこだわり、課題へのこだわり、地域で生活するためのこだわりを捨てないこととメッセージを送られました。常にそのことを意識し実践してこられたことが島根の中で芽生え、形となっていることを実感しました。

第27回　リレートーク

「地域医療って？」



独立行政法人　国立病院機構
浜田医療センター
診療部長　土井 克史　先生

＜浜田医療センター＞
〒697-8511
島根県浜田市浅井町777番地12

「地域医療（という言葉）は、きらいです」と、島根大学の学生対象の病院実習勧誘会で言うようになって数年になります。地域医療という言葉が一人歩きをしているような気がします。最近始まった専門医制度や改訂される初期臨床研修制度も、また医師の時間外勤務規制にまで地域医療への影響という言葉が登場します。本来は標準化された診断、治療が行える医師や専門医を教育することが目的のはずなのに。我々専門医は個々の患者に最適で、エビデンスのある世界基準の治療を行うことを目指しています。それは当院のような島根の片田舎でも、都会でも同一のはずです。地域で完結する医療よりも、適切な医療にアクセスできることが重要ではないでしょうか？「地域に密着」はさておき「地域に応じた」医療はいかがなものかと考えています。

そんなことを言っている当院にも、多くの医学生とフルマッチの研修医が毎年やってきます。指導するというよりも、若い感性に触れて、こちらが刺激を受けることばかりですが、少しでも世界に通用する医師に育ってくれるようにと思い日々過ごしています。

退任の挨拶

島根大学医学部地域医療支援学講座
教授　谷口　栄作

3月31日をもって島根大学医学部地域医療支援学講座教授を退任いたしました。講座設立から9年間、教授として地域医療教育や地域医療支援等に取り組んでまいりました。島根大学の学内関係者をはじめ、県内外の多くの人に支えていただきましたことに深く感謝申し上げます。今後は佐野新教授体制になりました、島根大学医学部地域医療支援学講座に対して、ご指導ご鞭撻をいただきますようお願い申し上げます。島根大学の地域医療教育、そして島根県の地域医療の発展を心より祈念し、退任のご挨拶に代えさせていただきます。本当にありがとうございました。

島根大学医学部地域医療支援学講座
特任助教　吉岡　みち子

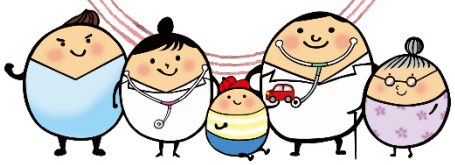
平成最後の3月に退職いたしました。
平成22年4月の地域医療支援学講座の開設以来、9年間という長きに亘り勤務させて頂きました。医学生の地域医療実習、学生と地域の交流会、地域医療を守る住民活動など様々な活動をする中で多大なご協力やご指導頂き、また親しくお話頂き本当にありがとうございました。大きな宝物を頂いたような気持ちです。今後は住まいする地域の中で、住民と共に地域医療を考え支えてまいりたいと存じます。皆様の今後のご活躍をお祈り申し上げます。

今後の予定

✿平成31年度第1回ランチョンセミナー
平成31年4月16日(火)12:00-12:30
講師：藤谷 昌司　先生（島根大学医学部解剖学講座神経科学　教授）
✿平成31年度第1回地域医療セミナー
平成31年4月15日(月)18:00-19:30
講師：木島 庸貴　先生
（島根大学医学部総合医療学講座　大田市総合医育成センター　講師）
✿平成31年度第2回ランチョンセミナー
平成31年5月31日(金)12:00-12:30
講師：井上 政弥　先生（島根大学医学部附属病院腫瘍・血液内科　助教）
✿平成31年度第2回地域医療セミナー
平成31年5月24日(金)18:00-19:30
講師：遠藤 健史　先生（雲南市立病院　内科医長）
✿平成31年度第3回地域医療セミナー
平成31年7月12日(金)18:00-19:30
講師：平原 佐斗司　先生
（東京ふれあい医療生活協同組合　梶原診療所　所長）
✿平成31年度第5回地域医療セミナー
平成31年10月25日(金)18:00-19:30
講師：齊藤 稔哲　先生（気仙沼市立本吉病院　院長）

えんネット

多様な医師の働き方を支援しています
復職支援、進路相談などお気軽にご連絡ください！



☎0853-20-2396
✉en-net@med.shimane-u.ac.jp
ホームページ

編集後記

さわやかな春風とともに、今年も多くの新入生を迎え新年度がはじまりました。
今年度も地域医療支援活動に一層力を入れて取り組みたいと思います。
季節の変わり目ですので、皆様どうか体調にはお気をつけてお過ごしくださいませ。

●発行/島根大学医学部地域医療支援学講座　〒693-0058　島根県出雲市塩冶町89-1　●TEL 0853-20-2558　FAX 0853-20-2563　E-Mail career@med.shimane-u.ac.jp